

NEWS RELEASE

2026年2月13日

南半球最大の芸術フェスティバル「Adelaide Fringe」に 日本の相撲エンターテインメント “The Sumo Show HIRAKUZA”が登場！

株式会社阪神コンテンツリンク（本社：大阪市福島区、社長：清水綾）が展開するエンターテインメントブランド「日楽座（ひらくざ）」では、2026年2月13日（金）～3月22日（日）の期間、オーストラリア・アデレードで開催される南半球最大の芸術フェスティバル「Adelaide Fringe（アデレード・フリンジ）」において、「The Sumo Show HIRAKUZA（ザ・スモウショー・ヒラクザ）」の公演を行います。



世界的に評価される芸術フェスティバル「Adelaide Fringe」

「Adelaide Fringe」は、毎年2月から3月に開催される、オーストラリア最大の芸術フェスティバルです。演劇、音楽、ダンス、サーカス、コメディなど多彩なジャンルにおいて、毎年8,000人以上のアーティストが参加し、世界中から観客や文化関係者が訪れます。

今回、「The Sumo Show HIRAKUZA」は、年間75万人以上が訪れる、アデレード中心部の大規模な屋外フェスティバル会場「The Garden of Unearthly Delights（ザ・ガーデン・オブ・アンアースリー・デライツ）」において、約60分間の相撲ショー公演を、計33回にわたり披露するものです。

相撲の魅力を、日本から世界へ「The Sumo Show HIRAKUZA」

「日本文化の新たな楽しみ方を世界に発信する」エンタテインメントブランド「日楽座」は、2024年5月に大阪・難波で開業した「THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA」から、相撲の魅力を国内外へ届けてきました。さらに2026年1月には、東京・銀座で「THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO」を開業し、相撲の迫力と日本食、空間演出を融合させた体験型コンテンツを提供しています。累計で世界120以上の国と地域の約7万人に相撲エンタテインメントを届けてきた当ブランドは、その活動を日本国内に留めることなく、2024年11月のインド公演を経て、「The Sumo Show HIRAKUZA」として本格的な海外進出を推進します。その第一歩となるのが、世界中のアーティストと観客が集う国際的な舞台「Adelaide Fringe」への出演で、本公演では、力士ならではの圧倒的な身体性や所作の美しさなどを、約60分のステージショーとして凝縮し、日本文化「相撲」の魅力を世界へ発信します。

【主な演目】※一部抜粋 ※演目は変更になる場合があります



相撲の所作を知る



ルールを学ぶ



迫力の取組観戦



力士に挑戦する(※抽選制)

【「The Sumo Show HIRAKUZA」公演概要】

公演名: The Sumo Show HIRAKUZA(ザ・スモウショー・ヒラクザ)

公演期間: 2026年2月13日(金)~3月22日(日) ※月曜休演

開演時間: 18時 ※日曜のみ 17時

上演時間: 約60分

公演会場: The Roundhouse at The Garden of Unearthly Delights

Kadltpina / Rundle Park, Cnr East Tce & Rundle Rd, Adelaide, Kaurna

チケット料金: 一般: AUD 45.00~59.00 / ファミリー: AUD 32.50~39.50 / コンパニオンカード: 無料

チケット購入先: <https://adelaidefringe.com.au/fringetix/the-sumo-show-hirakuza-af2026>



<「日楽座」概要>

運営施設: THE SUMO HALL 日楽座 OSAKA(大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス8F)

THE SUMO LIVE RESTAURANT 日楽座 GINZA TOKYO(東京都中央区銀座1-9-13 プライム銀座柳通りビルB1F)

公式サイト: <https://hirakuza.net/>

<会社概要>

社名

株式会社阪神コンテンツリンク HANSHIN CONTENTS LINK CORPORATION

本社所在地

大阪市福島区海老江1-1-31 阪神野田センタービル10階

資本金

230,000千円(阪神電気鉄道株式会社 100%出資。阪急阪神東宝グループ)

事業内容

コンテンツ事業、音楽事業、広告メディア事業、サイン制作事業

当社は、ビルボードライブや阪神甲子園球場のイベント運営等で培ったエンタテインメントショービジネスのノウハウを本事業に活用します。

<資料提供先>青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、各社阪神支局、各社運動部、スポーツ紙各社、関西レジャー記者クラブ

【本リリースお問合せ窓口】株式会社阪神コンテンツリンク インバウンド事業部

担当: 細川・杉本 E-mail: hirakuza-press@hcl-c.com TEL: (03)5422-1809 FAX: (03)5422-1950